

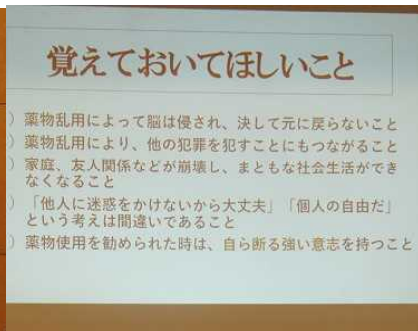
= 2年 骨密度測定体験 =

10月23日(水)に、2年生は「骨密度測定体験」に参加しました。愛知県牛乳協会の方からカルシウムと骨の関係を聞いた後、一人ずつ左右どちらかの足を機械に乗せると30秒ほどで結果が出ます。それぞれ個票をもらい、管理栄養士さんにアドバイスをさせていただきました。骨密度はカルシウムの摂取量だけでなく、運動の量等とも関係があるそうです。



= 2年 薬物乱用防止教室 =

10月25日(金)の5・6時間目に、2年生は「薬物乱用防止教室」に参加しました。近年、都市の繁華街などで簡単に入手ができた、未成年の使用率が上がってきているといったニュースを耳にしたりする機会も増えてきています。そんな折の薬物乱用防止教室では、津島警察署生活安全課少年係の方から、薬物の種類や、それを使用するとどんな症状が出るか、自分の体がどうなるかということを知ったり、DVDを見たりしながらその恐ろしさを学びました。最後に薬物の見本も見ました。生徒たちには衝撃的な内容の連続だったようです。



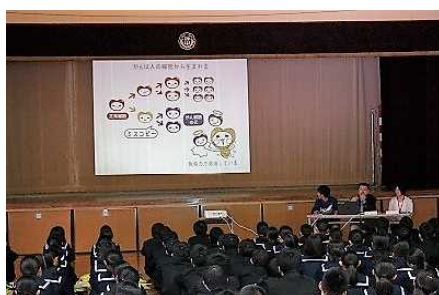
= 3年 がん教育模擬授業 =

10月31日(金)の5時間目に、3年生は「がん教育模擬授業」に参加しました。再来年からの新指導要領では保健体育で「がん」についての学習をします。その移行期間ということで、学校、病院、市の健康推進課がタイアップして授業を行いました。がんは日本人では2人に1人がかかる病気だということ。原因として生活習慣によるものが、かなりの割合を占めているそうです。また、

不治の病というイメージがありますが、早期発見・早期治療で90%の治癒率があるそうです。生徒は最新のがんについての知識を知り、自分や家族の健康について考えるきっかけになったようです。

がんというと、とても怖くて治らない病気だという印象が強かったけれど、早期発見・早期治療で治る病気だということが分かりました。がんを防ぐためには、日々の生活習慣が大きくかかわっていて、今からでもがんを防ぐためにできることはあることも分かりました。がん患者さんの話や気持ちを聞くと、やはり不安をもっていたり、“生きる”ということにとまどいをもっていることが分かりました。けれど、周りの人、特に家族の支えが大きな力になるということ、その人らしく生きるために、周りの人は寄り添ってあげて精一杯支えることがとても大切だと感じました。
(3C 女子)

僕が今日がんの授業を受けて分かったことは、がんは身体的にも精神的にもつらいので、周りの家族や子どもからの支えが大切になるということです。今、僕のおじいちゃんは、がんと戦っています。今まで僕は、どうしてあげればいいのかわからなかったけれど、今回の授業で少しでも寄り添って支えて、一緒に戦っていきたいと思いました。また、がんなどの病気で困っている人がいたら、家族ではなくても相談に乗ったり、少しでも気持ちを楽にしてあげられるようになりたいと思います。
(3D 男子)



☆☆ 11月の行事予定 ☆☆

2日(土)	海部地区駅伝大会	
5日(火)	学年費等引き落とし日	
8日(金)	名古屋分散学習(1年)	
12日(火)・13日(水)	学習相談	
14日(木)	後期中間テスト(初日)	13:00ST終了 最終下校 13:15
15日(金)	後期中間テスト(2日目)	
	芸術鑑賞会・教育実習終了	最終下校 16:00
18日(月)	委員会 メンター実習開始	
21日(木)	薬の授業(3年)	
22日(金)	メンター実習終了	
22日(金)~27日(水)	二者懇談(3年)	
26日(火)~28日(木)	職場体験学習(2年)	
30日(土)	休日授業公開	
	親子合同防災体験 12:45 最終下校	

* 11月の最終下校時刻 16:15

16日(土)・17日(日)
書写コンクール
30日(土)・31日(日)
海部地区造形作品展
(いずれも津島市児童科学館)

* 代表生徒作品が展示されます。